



# ふるえがお



令和6年3月22日

松江市立古江小学校学校だより（文責 校長：青山 巧）

## 令和5年度修了式

本日3月22日に令和5年度修了式を行います。15日に6年生47名が卒業し、ただでさえ少なくなったところに、先週からインフルエンザ感染による欠席者が続いております、いつもより寂しい修了式になりそうです。

令和5年度は子どもたちにとってどんな1年だったのでしょうか？ コロナ禍で制限されていた活動も解除となり、校外での活動や学校に地域の方等を招いての授業や行事も随分増えてきました。新たなヒト・モノ・コトとの出会いは、自分と違う価値観との出会いや気づきにつながり、成長を促してくれたことと思います。

修了式では、この1年間に自分がどれだけのことができるようになったのかを振り返り、成長した自分や友達に拍手を送ろうということを行います。そして、明日からの春休みには新年度に向けて、心も身体もいい準備をしようということも伝えます。

保護者の皆様、地域の皆様、1年間大変お世話になりました。来年度も引き続きよろしく願いいたします。

### 嬉しいお知らせ

卒業証書授与式を前日に控え、会場設営も一段落したところに地域の方から電話が入りました。子どもたちの下校時間から少し経ったところだったので、経験上お叱りの電話かと構えると、それと正反対の内容で、「タイヤ交換をしていたら下校途中の子どもたちが元気な声で何人も挨拶をしてくれました。それが嬉しくて学校に電話をさせていただきました。」というお褒めの言葉でした。

すぐに、職員室にいる教職員に伝え、その時間に下校していたのは、5年生のみだったことを確認し、翌日の式終了後、4・5年生に対して、この電話について紹介すると共に、校長として、挨拶のことで地域の方から褒めてもらえたことは、この1年間で初めてだったのでとても嬉しかったと感謝の気持ちを伝えました。呼びかけも片付けもとても頑張った5年生。立派なリーダーとして一気に成長しています。



### もうひとつの卒業証書授与式

15日の卒業証書授与式にインフルエンザのため出席できなかった6年生が8名いました。

当日は、卒業担任から呼名はあったのですが、返事することはできず、卒業証書を渡すこともできませんでした。

本日22日離任式終了後、欠席者に対してもうひとつの卒業証書授与式を行い、担任呼名、校長からの卒業証書授与を計画しています。

教職員としてはこの式のために、他の6年生が積極的にかかわってくれれば、きっと素敵な式になると思いつつも、あえて口出しはせずに見守ることとしています。結果は、来年度の学校だよりで紹介します。